

2021年3月9日

各 位

オリックス株式会社
(証券コード：8591)

公募ハイブリッド社債（劣後特約付社債）の発行条件決定に関するお知らせ

2020年6月26日開催の当社取締役会決議および2021年1月25日付け代表執行役の決定に基づき、公募形式によるハイブリッド社債（劣後特約付社債）（以下、第3回債と第4回債を合わせて「本社債」といいます。）の発行条件を下記のとおり決定しましたのでお知らせします。*

記

本社債の概要

	第3回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）	第4回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）
(1) 発行総額	290億円	210億円
(2) 当初利率	年0.83%（注1）	年1.13%（注2）
(3) 払込期日	2021年3月16日	
(4) 償還期限	2081年3月16日	
(5) 期限前償還	2026年3月16日（初回任意償還日）、および初回任意償還日以降の各利払日に当社の裁量で期限前償還可能。また、払込期日以降に税制事由または資本性変更事由が生じ、かつ継続している場合は期限前償還可能。	2031年3月16日（初回任意償還日）、および初回任意償還日以降の各利払日に当社の裁量で期限前償還可能。また、払込期日以降に税制事由または資本性変更事由が生じ、かつ継続している場合は期限前償還可能。
(6) 利払日	毎年3月16日および9月16日（銀行休業日の場合は支払は前銀行営業日）	
(7) 利息の任意停止	当社は、各利払日において、その裁量により、本社債の利息の全部または一部の支払を繰り延べることができる（強制支払条項付）。	
(8) 優先順位	本社債の弁済順序は当社の一般の債務に劣後し、普通株式に優先する。	
(9) 募集の方法	日本国内における公募形式	
(10) 取得債券格付	A（株式会社格付投資情報センター）	
(11) 取得資本性	調達資金額に対して30% （株式会社格付投資情報センター） 調達資金額に対して50% （ムーディーズ・ジャパン株式会社） 調達資金額に対して100%（中資本性） （S&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社）	
(12) 主幹事証券会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券、大和証券、野村證券、SMBC日興証券、みずほ証券、ゴールドマン・サックス証券	大和証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、野村證券、SMBC日興証券、みずほ証券、ゴールドマン・サックス証券

(注1) 2021年3月16日の翌日から2026年3月16日までは固定利率、2026年3月16日の翌日以降は変動利率(2046年3月16日の翌日以降に金利のステップアップが発生)

(注2) 2021年3月16日の翌日から2031年3月16日までは固定利率、2031年3月16日の翌日以降は変動利率(2051年3月16日の翌日以降に金利のステップアップが発生)

※ [2021年2月19日付プレスリリース：公募ハイブリッド社債\(劣後特約付社債\)発行予定のお知らせ](#)

以 上

＜株主・投資家からのお問い合わせ先＞
IR・サステナビリティ推進部 TEL：03-3435-3121

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞
グループ広報・渉外部 広報チーム TEL：03-3435-3167

■本プレスリリースに関する注意事項

本プレスリリースは情報提供のみを目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資の勧誘・募集を目的としたものではありません。

また、掲載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に係る見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。

従いまして、これらの見通しのみで全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。実際の業績は、外部環境および内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることを、ご承知おきください。

これらの見通しと異なる結果を生じさせる原因となる要素は、当社がアメリカ合衆国証券取引委員会(SEC)に提出しておりますForm20-Fによる報告書の「リスク要因(Risk Factors)」、関東財務局長に提出しております有価証券報告書および東京証券取引所に提出しております決算短信の「事業等のリスク」に記載されておりますが、これらに限られるものではありません。